

映像デザイン

Image Design Programing

2 単位 (選択) 2 年 (前期)

石井 健二・教授 / 社会創生学科

【授業目的】多様化した現代の画像表現技術を学ぶと共に、美術館・図書館・官庁等で所有している写真や芸術作品の保存・修復・管理について、その在り方、必要性等についても考察し、表現と保存の両極面から今後考えられる画像文化の在り様を探る。

【授業概要】19 世紀中期から現代に至る写真画像表現について考察し、デジタル画像処理の今後についても検討する。

【キーワード】映像情報、写真画像

【先行科目】『Web デザイン I』(1.0)

【関連科目】『映像情報プログラミング I』(0.5)

【履修上の注意】前期開講、講義はマルチメディア B 棟 1 階講義・実習室にて行う。

【到達目標】映像に関する基礎知識を身に付ける。

【授業計画】

1. 時代背景を追いながら考察を行う。
2. 受講者による発表を中心に授業を進める。
3. 写真表現の現状と保存・修復・管理について。
4. 白黒フィルムによるスタジオ撮影について。
5. カラーフィルムによるスタジオ撮影について。
6. 白黒フィルムの撮影後の処理について。
7. カラーフィルムの撮影後の処理について。
8. 白黒・カラーフィルムのプリント処理及び管理方法について。
9. サイアノタイプ技法によるワークショップ。
10. ピンホールカメラの制作。
11. ピンホールカメラによる撮影。
12. 映像作品鑑賞。
13. ビデオ作品として自己紹介ビデオを作成する。
14. 映像を利用した総合芸術の今後について。
15. レポート提出。
16. 総括授業

【成績評価】課題と期末レポート及び、授業への取り組み状況などをもとに総合的に評価する。

【再試験】行わない。

【教科書】講義の中でテーマ毎に紹介する。

【参考書】授業の中で配布する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218372>

【連絡先】

⇒ 石井 (マルチ B-203, 088-656-7165, ishii@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜昼休み)

⇒ 木曜日 昼休み

【備考】

◇平成 23 年度前期開講

◇平成 23 年度は金曜日 5・6 講時・マルチメディア B 棟 講義・実習室にて開講